

令和7年3月18日(火)
15:30～16:40
朝霞市立朝霞第一小学校
2階 なでしこ会議室

朝霞市立朝霞第一小学校 令和6年度第5回学校運営協議会

次第

- 1 あいさつ
- 2 これまでの学校経営について
- 3 協議及び懇談

- 4 その他

来年度の予定

- | | |
|-----|-----------|
| 第1回 | 4月24日(木) |
| 第2回 | 6月7日(土) |
| 第3回 | 11月28日(金) |
| 第4回 | 2月27日(金) |
| 第5回 | 3月17日(火) |



航海日誌

令和7年3月10日(月)
第8号 文責：金子二郎

扉が閉じたことに気付くことができるでしょうか

2週間後には卒業式。もうゴールまでカウントダウンです。先週は授業参観と懇談会が開催されました。本当にお疲れさまでした。皆さんもこの一年、保護者や地域の方からの様々な意見を耳にしたと思います。思わず笑顔になれる感謝の話、逆に緊張感が高まる厳しい言葉もあったかと思います。学校に寄せられる意見を客観的に受け止めるのは意外と難しいものです。ややもすると無意識のうちに耳障りな情報を排除してしまうおそれもあります。先日、私自身の戒めとなるような記事を見つけたので紹介します。

＝静かに閉じる扉＝

「社会に出ると、誰も注意をしてくれないだけで、許されているわけではない。そして、あなたが気付いていない扉が、音もなく閉じている」。数年前、ネットで見つけたこの言葉が、ずっと心に残っている。正確な出どころは不明だが、大学時代に指導教員からかけられた言葉を、誰かが会員サイト（SNS）に投稿したものとされる。

社会に出た瞬間から「先生」と呼ばれる弁護士は、最も「注意してもらえない」職業の一つといえる。入所した事務所によっては、上からの厳しい指導があるようだが、一般的には、自主性を重んじられることが多い。私も、弁護士1年目にボスから注意を受けたのは数回しかない。連日のように厳しい叱責（しっせき）を受けた記者時代の1年目とは、まるで違った。

駆け出しの頃は、軽く見られて悔しい思いをすることはあるものの、おだてられることも多い。例えば、国選事件で前科のある被告人を担当した際、「前回弁護してもらった〇〇先生は全然駄目だったが、先生はこれまでで一番頼りがいがある」などと言われることがよくある。捕まることに慣れている被告人は、自分の担当となった弁護士の関心をいかに引き付けておくか、その術を心得ている。新人の頃は、こうした言葉を真に受けてしまう。

弁護団を構成して刑事事件を担当するときも、最も若手の弁護士が、被告人から「先生が一番、話しやすい」などと言われ、その気になって、雑用まで引き受けるようになるのも、よくある話だ。経験を重ねてからも同様に、通常の事件や顧問の依頼を受ける際、「以前依頼していた〇〇弁護士よりも、先生がいい」といった類の話をよく聞かされる。褒められれば誰も悪い気はしない。前向きな気持ちになって、依頼者のために尽力する分には、悪いことでもない。

もっとも、自分を客観視できないと自分を過大評価することにつながりかねない。弁護士はこの陥穽（かんせい）にはまりやすい。褒められることはあっても、マイナスの評価を直接、耳にする機会は極めて少ないからだ。

私も、別の事務所に所属する若手の弁護士と仕事をする機会があるが、気になることがあっても、仕事に影響がない限り、注意はしない。弁護士として社会に出た以上、上下関係はない。年次が上だからといって、注意する立場にもない。

誰からも注意を受けないのは、許されているからではない。自分に依頼しなかった潜在的な依頼者は、静かに扉を閉じて、別の弁護士に依頼している。なぜ自分に依頼しなかったのか。その理由を知ることが、弁護士としての成長に有益なのだが、誰もそんなことは言ってくれない。自分の立ち居振る舞いも、全て許されているわけではない。これまで、どれだけの扉が閉まったのか。自己検証し、反省する真摯（しんし）さがないと、弁護士としての成長は見込めない。（令和7年2月21日埼玉新聞13面 永野貴行「弁護士ときどき記者～現場から～」）

他方、確かに厳しいご意見を誠実に聴くのは苦しいものです。時には心が折れてしまうこともあるでしょう。そんな時は誰かに相談して自分以外の視点からアドバイスをもらうことが重要です。また場合によってはより多くの声に耳を傾けることも必要です。大きな声の意見が必ずしも正しいとは限らないからです。ただ、多くを受け入れると自分の信念がブレることもあります。なぜそのような声が届くのか、それまでプロセスで自分がどのように判断しどう選択したかについて振り返る習慣を身に付けたいものです。

判断	意見	回答
生徒指導	あさの挨拶、みんな全然しないから、その辺はどうかーとおもいます。もっとPTAのみならず保護者も参加できる手伝える学校生活？活動をふやしていければとおもいます。	各クラスで、また、通学班会議やお話会でも指導を続けていきます。
生徒指導	子供達各学年、朝の登校班の時に、ご挨拶が返ってこない事が多い。幼稚園時代にご挨拶をたくさん覚えたのに、毎朝モヤモヤしてしまう。私は大きな挨拶を続けたいと思っています。学校生活では出来ているかも心配しています。	
生徒指導	学校側、保護者側共に、困ったことがあったときに、お互い相談しやすい関係が大切だと感じます。	よりよい関係づくりのために普段からのコミュニケーションを大切にしています。
生徒指導	いじめ防止の取り組みは、子供達がどれだけ理解しているのか、具体的に親には伝わっていません。子供が教員に対して言いたい事があるとき、誰に訴えればいいのか、聞き入れてくれる先があるのか、子供達は知っているのでしょうか。複数の子が同じ訴えをしていても、他の教員間で共有されているのかも疑問です。	いじめ案件があったときは、確実に管理職・生徒指導主任・学年主任・担任が情報を共有し、指導の方向性を確認しています。
生徒指導	いじめ防止は担任だけでなく、学年主任や教頭先生、校長先生も把握し対策する必要があると思います。担任の先生への充実したケアを検討頂きたいです。	
生徒指導	目立って騒がしい子や、手のかかる子に注力することで、細かい争いに対しては聞き流す事が多いような気がしています。家で話を聞くことはしますが、その場で見て判断することが出来ない分、もどかしさもあるので忙しい時も話を聞いてあげてもらえたらと思います。	ゆとりをもって子どもたちと関われるよう、働き方の工夫をしています。
生徒指導	学校とは関係ないのかもしれませんが、結果として学校生活に支障がありそうなものと、お友達の家でのお泊まり会でトラブルになる案件をよく聞きます。相手の家のものを壊したとか、お泊まり会をした子が他の子に学校で自慢したとか、最終日でも家に帰りがたらないなど、禁止にする必要はないと思うけど、長期休み前は注意喚起があっても良いのかなと考えることもあります。	終業式や各学級で指導をしています。
生徒指導	キーホルダーなどの持ち物、頭髪のことなど、学校の決まりとして示している以上、もっと徹底して（学校全体で統一した姿勢で）指導してもらいたいです。世間の風潮で指導が難しいのであれば、学校としてはこういう方針でいきたいが、最終的にはご家庭の判断でというスタンスを明確にしてほしいと思います。 決まりだからと守らせていますが、キーホルダー禁止など守っていない子が多数いて、家庭で持っていないよう説明するのに苦労しています。家庭で判断とされるなら、うちはうち、他所は他所が通用するので、出すだけ出してノータッチ状態の決まりなら無くしてほしいです。	生活のきまりを継続して指導をしています。
生徒指導	幼稚園児と比べても比較にならないくらいすぐ上履きが毎週汚れています。もちろん幼稚園とは違い、先生ではなく生徒が掃除をするので、仕方ない部分は多少あるかと思いますが、それでも異常なくらい汚いです。買って下ろしたての上履きも、金曜日にはボロ雑巾のような状態で持ち帰ってきます。上履きは白(指定)である必要はあるのでしょうか？他校では、汚れの目立ちにくさを重視し、ネイビーの上履きを導入しています。 朝霞第一小学校では、家庭での負担をどのようにお考えでしょうか？	上履きの色は指定しておりません。入学説明会のしおりをご参照くださいー（上履きは、体育館履きと兼用のため、すべりづらく、ぬげにくいものを用意してください。＊前とかかこに見やすく記名をお願いします）
体育	運動会を午後までにしてリレーをして欲しいです。	10月開催ですが気温が高いことが予想されるので、午前開催で行きたいと思います。 来年度リレーを行います。
体育	学校行事が少なくなったので、親の負担が軽減されて、良かったと思っています。運動会はもう少し競技性がある種目が増えてくれたら、全体で盛り上がるかなと思います。学年全体のリレーは盛り上がっていたので、復活してくれたら嬉しいです。	
体育	運動会でリレーが復活してくれると嬉しいです。	
体育	そろそろ運動会をコロナ前のスタイルに戻しては？うちはもう卒業してしまうけど、お弁当がある運動会は1年生の時の一回だけでした。その時の運動会がやはり一番思い出深いです。先生は長時間大変だとも思いますが、リレーがないのも物足りなかったです。	
体育	運動会の競技が少ないかなと思う。午前中のみで構わないのでリレーなど団体競技がもう少しあってもいいと思う。特に6年生は表現と徒競走のみでそれで優勝、準優勝と言われても不完全燃焼のような。誰かが遅いから負けたと言いつつことを懸念して避けるのでしょうか。その分野が得意な子、強い子が不得意な子、弱い子を助けフォローしてあげることを身につけ、教える大事な機会だと思う。 コロナ前の運動会で最後全校生徒で踊っていたジグスカンダンス、個人的に復活してほしい。とりあえず勝敗は置いておいてみんな楽しそうに踊っている姿に感動するので。	
体育	運動会の徒競走の時、きちんと学年や性別をアナウンスして欲しい。一人一人呼ばなくても良いけど、いつ何年生が始まるかその場で分からないので、自分の子供を見逃しがちになります。あと、徒競走よりリレーの方がクラスの団結が高まっていいのではないかなと思います。全学年が徒競走しなくても、例えば1～3年は徒競走、4～6年はリレーなどにしても良いのではないかなと思いました。	いつ何年生が始まるか代表児童がアナウンスしています。放送担当に声かけします。
体育	子どもの不安定な様子も時折見られましたが、学校生活で学んできたもの、得てきたものはたのしそに教えてくれます。体を動かすことが好きなので運動会のあとは余韻を楽しんでおりました。運動会行事において、時短になるような段取りで行われていたましたが、〇〇メートル走で「次は〇レース目」などのアナウンスや、種目の始まりに笛など、何かしらの合図があるとメリハリがあって、応援する児童、保護者からしても助かったのではないかなと思いました。	
体育	コロナや教員の就業時間や近隣迷惑を理由に子供達のマラソン大会がなくなり、宿泊学習の宿泊日数が減り、運動会の縮小。コロナが5類になってからも特に説明なく縮小されたまま。とてもとても残念です。	検討します。
体育	運動会の内容を見直してほしい。1学年2競技は少ない。他の学校は3競技と聞くと出来るのではないのでしょうか。	時間の関係です。一小は伝統として応援を行っている点も関係あります。
体育	冬期体育の授業の際、運動しやすい長ズボンの着用許可をいただけると、より活動しやすいのではないかと考えている保護者が多数おります。ご検討いただけますと幸いです。	来年度長ズボン着用可にします。

学力向上	学習において、特に算数など苦手になっている子へのフォローアップの時間を、定期的に取りつていただけると嬉しいです。	今後は外部人材の活用等も視野に入れ、学習環境を整えていきたいと思います。
学力向上	ひとつ、今の学年では宿題がかなり少なく、方針として与えられるものを嫌々やるのではなく自発的に、ということなのだと思うのですが、基礎力向上には多少の詰め込みはあってもいいのかなと思っています。とは言え子供の学力や意欲が元々低いので、塾や市販の教材で家庭でも出来ることはやらせるようにし、学校側だけに負担を強いることのないよう努めようと思っています。	ご協力ありがとうございます。すららドリルをはじめとして、タブレットを活用した繰り返し学習も進めているところです。ぜひご家庭でもご活用ください。
学力向上	授業の準備物や保護者が見るべき宿題の内容をもう少し詳細に教えていただきたい。宿題はどこまで保護者で丸つけなどすればよいのか明確にしてもらいたい。まだ一年生でうまく言葉で表現ができないことがあるため、本人に聞いてもわからないことが多い。なので、親が宿題をやったのか確認しないといけないのはわかっていますが、学校側からの説明不足により親が確認できず、本人の評価が下がったりしてしまうのでは？と思うと心配です。	いつでもご対応しますので、わからないことがあったらお問い合わせください。
学力向上	学校で使用する副教材（漢字ドリル、算数ドリル等）を廃止にする場合は保護者に説明し、個別で購入できるように周知して欲しいです（丸付けは保護者がやります）。副教材は書店で購入する事ができません。副教材は教科書に沿っていて、必要な事が少ないページの中に詰まっています。勉強したくない子にとって、最適な教材だと私は思っています。	副教材の使用については、学年で十分話し合っています。今後使用しない場合は、その意図を説明の上、個人購入に関して業者と連絡をとって参ります。
学力向上	子供が勉強に関して質問をしやすい時間を作ってほしい。いつも聞きたい時に先生が教室にいないとか聞くと	担任以外でもよいので、いつでも質問にきてください。
環境	もう少、学校全体が衛生的に改善されればと思います。先日イベントで高学年のトイレをみましたが大変汚くて…。	学校全体で「トイレ清掃の仕方」を共有し、きれいに保てるように清掃指導してまいります。
環境	トイレの汚れが目立つので、改善はできないでしょうか。トイレに対するネガティブなイメージがあるため、我慢することもあるようです。子供たちからも、異常な汚れがあるという話も聞きますので、ご検討宜しくお願いします。	学校全体で「トイレ清掃の仕方」を共有し、きれいに保てるように清掃指導してまいります。
環境	少し校舎を綺麗にした方がいい	日々の清掃指導に努めてまいります。
情報	タブレットを使用しての学習について、あまりよく分かっていないので、家庭での効果的な使用方法等もしあるようでしたら教えていただきたいです。	3～6年生は、朝霞市から提供されている『すららドリル』1・2年生は、学年で購入しているドリル教材を、自主的に進めるのもいいです。また、自主学習などの調べ学習にご活用ください。
安全	避難訓練や不審者対応に対する訓練など、有事の際の教育にもっと力を入れてほしいと思います。	学校ではショート避難訓練を含め、ほぼ毎月避難訓練を実施しております。また、今年度も警察署の方を講師としてお迎えし、不審者対応訓練も実施いたしました。避難の仕方については、児童が自分で判断して避難ができるようになってきておりますが、来年度も引き続き、実践を含めた安全教育をしてまいります。
特活	クラスから〇名選出といったときに、やる気に満ち溢れている子が、選出候補にも上がれない状況は避けていただけると幸いです。 ⇒我が子の話になりますが、代表委員の子は応援団に入れないということ、夏休み明けの応援団メンバーを決める前日に知ったそうです。1年生の時から、5年生になったら応援団をやりたいと言い続けていて、それが今年叶うかもと楽しみにしていたのに、立候補すらできずでした。こんなことなら代表委員をやらなければよかった、委員会を決めるときに説明してほしかったと、家で泣いて悔しがっていました。 ダメ元で、決める当日に代表委員でも応援団をできないか再度お願いしてみたそうですが変わらず、その上クラスでは男子の立候補をはじめは出てこなくて何とか捻出した状態だったようで、ことさら悔しい思いをしたようです。学校としては毎年のことで暗黙の了解だったのかもしれませんが、少なくとも息子はそのことを知らなかったようです。委員会を決めるときにきちんと説明をしていただくか、これまで代表委員で応援団を希望する子がいなかったけなであれば、状況に応じて柔軟に対応していただくしてもらえたらよかったのではと感じています。ほんの些細なことではありますが、子どもにとっては大きな挑戦の場でもありましたので、今後同じような状況が生じた場合は、何かしらの配慮があるとうれしいです。	今一度、教員間で共通理解・確認をし、決められるようにしていきます。
運営	課外学習など子供達が考え発表したりする事を是非保護者にも見せてもらいたい。参観で先生の授業では発言する子もいつも一緒に自分の子は自発的に手を挙げられない。グループでの学習や発表なども見てみたい。例えば先日の町探検の導入から発表などしていると聞いたのでそういったものも見ると嬉しい。	開かれた学校づくりのために貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。授業参観・公開の回数については、検討してまいります。
運営	学校公開がもう1日ぐらいあってもいいと思う。その日を逃すと次の年まで行けないからの。平日は休めず通常の授業参観には見にいけない人がいるし、またその次の年も行けないこともあるのもう1日あると嬉しい。	